



海外農業研修

Agricultural Training Abroad

海外農業研修ってなんだろう？

日本にはない特別な農業の学び方

“農業”とは生物や自然の営みをビジネスとする職業です。それは世界中で広く行われているビジネスですが、地理的特徴や気候の違いによって異なるやり方、異なる動植物が扱われるため、地域に深く根差したビジネスとも言えます。だからこそ地域の特性を生かすことや自分のやり方を確立することが大切ですが、逆に若い頃に違う国、地域、文化でのやり方、自分とは異なる価値観を身に着けることには非常に大きな価値があります。海外農業研修（アグトレ）は自分の知識や技術を高めるための大切な回り道。アグトレは異国の農業にとっぷりつかって自分を成長させる研修プログラムです。海外で“農業”を学ぶには、言語の壁があります。また、実際の農業現場で実務作業を通じて学ぶので、時として厳しく、苦しい瞬間もあるかもしれません。しかし、その実学における苦労こそが皆さんの視座を高めます。海外農業研修は、世界の畑に自分という種を撒いて育てる、On the Job Training（実務研修）に重きを置いています。

1. 農場実習と座学の充実した研修！（Off-JT + OJT）

例えばアメリカコースでは、①基礎学習（大学での語学、米国農業事情の授業）②専攻毎の農場実習 ③専門学習（大学での経営や流通の授業）を組み合わせた Off-JT と OJT のサンドイッチプログラムです。他のコースも農場実習だけでなく、到着時の語学学習プログラムやセミナーなどを組み合わせた学び豊かなプログラムになっています。帰国前には研修旅行で色々なものを見てまわることができます。

2. 手当の支給や助成金制度があるので参加しやすい！

海外の実習農場では研修手当が支給されます。そのお金で現地生活を行うので、渡航前に現地生活費の全てを用意する必要はありません。また、海外農業研修には活用できる助成金が色々あります。費用負担が大幅に軽減されますので積極的にご利用ください！

3. 手厚いサポートと15,000人のOBOG！

71年の歴史と実績のあるプログラムであり、既に15,000名をこえる研修修了者が輩出されています。海外研修中も JAEC や現地パートナー機関のスタッフの手厚いサポートがあるので、初めての海外でも安心して参加頂けます。



世界のハタケで 耕せジブン！